

豊水小学校 学校組織の経営 ～内発的な動機づけを生かした経営～

「スポンサーシップ」 とは

ただ引っ張っていくリーダーシップではなく、職員が主体的に考えざるをえなくなるような場と条件を準備し、健全な問題意識を持つ社員を孤立させず、周囲から支援を得られるようにすること（柴田昌治氏）

1 形式より内容、建前・精神論より事実や現実

事実を直視し、現実と向き合うことから問題が解決されていくという価値観

2 意識改革よりオフサイトミーティング

- ・ 気楽にまじめな話をするすることで、知恵を生み出す話し合いの場
- ・ 相談し合い、協力し合える関係づくり→チームとして機能し、働く

3 人間観の変換

- ・ あるがままに見て、「この部分は生かせるのではないか」「このあたりは頼りにできないか」と足し算していく人間観
- ・ 「創造性を発揮しうるひとりの主体」として人を生かす人間観

4 リーダーシップからスポンサーシップへ

ただ引っ張ってリーダーが答えを作るシステムから、同じ目線で一緒に考え、知恵を引き出し、一緒に「答え」を作っていくシステム



「考える力」による持続性のある改善力へ